



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社船場 上場取引所 東
 コード番号 6540 URL https://www.semba1008.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八嶋 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・財務経理担当 (氏名) 秋山 弘明 (TEL) 03-6865-8195
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	12,458	△7.1	516	△0.6	537	△2.1	343	△7.8
2019年12月期第2四半期	13,418	△4.4	519	△16.2	548	△16.7	372	△8.2

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 340百万円(9.4%) 2019年12月期第2四半期 311百万円(△29.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	33.94	32.80
2019年12月期第2四半期	37.74	35.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	17,748	10,537	59.4
2019年12月期	18,661	10,588	56.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 10,537百万円 2019年12月期 10,588百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年12月期	—	0.00			
2020年12月期(予想)			—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△22.4	210	△83.5	250	△81.2	200	△79.3	19.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年12月期 2 Q	10,155,559株	2019年12月期	10,077,897株
2020年12月期 2 Q	3,550株	2019年12月期	33株
2020年12月期 2 Q	10,110,645株	2019年12月期 2 Q	9,862,655株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本業績予想作成時点において入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれているため、実際の成果や業績は記載の予想と異なる可能性があります。

また、四半期決算補足説明資料につきましては後日、TDnetにて開示予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、足踏み感ある景気基調でのスタートでしたが、期間中盤からは新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響下におかれ、景気悪化の長期化も懸念される中、未だ収束の見通しが立たない極めて先行き不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、首都圏及び地方都市部の大型複合施設、サービス関連施設において新設及び改装に向けた従前からの開発投資が予定どおりになされた一方、多くの業種業態及び顧客においては新型コロナウイルス感染症の影響による投資の延期及び中止など慎重な動きも見られ、変化の激しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、感染症拡大予防への対策を講じて事業の継続に努めるとともに、前年度からの中期経営計画のもと、オフィスや教育等の注力分野の深耕と新たな事業領域の創造への挑戦を通じて、国内外の顧客への対応力強化とビジネス拡大及び収益力向上に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業概況につきましては、海外では各国の感染症拡大抑制策の下、停滞した経済活動の影響を大きく受け、売上高は742百万円(前年同期比50.6%)となりました。また、国内では経済活動抑制による影響を受けながらも、首都圏及び地方都市部において旗艦店舗やオフィス等の注力分野の案件に携わり、売上高は11,716百万円(前年同期比98.0%)となりました。グループ全体としましては、売上高は12,458百万円(前年同期比92.9%)となりました。

また、利益面におきましては、国内外で感染症拡大の影響を受けながらも、グループ社員及び関係者の安全確保と安定的なサービスを提供できる体制を構築した中で、工事原価率の低減や経費削減等も含めた生産性向上に取り組みましたが、売上高減少による利幅縮小等の影響により、営業利益は516百万円(前年同期比99.4%)、経常利益は537百万円(前年同期比97.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は343百万円(前年同期比92.2%)となりました。

なお、当社グループは商環境創造事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(総資産)

総資産は、前連結会計年度末と比較し913百万円減少し、17,748百万円となりました。これは現金及び預金の減少が771百万円あったこと、売上高の減少による売上債権の減少が441百万円あったこと、たな卸資産の増加が282百万円あったこと等によります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末と比較し862百万円減少し、7,210百万円となりました。これは仕入債務の減少が544百万円あったこと、前受金の増加が45百万円あったこと、賞与引当金の減少が236百万円あったこと、退職給付に係る負債の減少が87百万円あったこと等によります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末と比較し51百万円減少し、10,537百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を343百万円計上したものの、剰余金の配当を453百万円行ったことにより利益剰余金が110百万円減少したこと等によります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度より772百万円減少し、7,207百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって使用したキャッシュ・フローは192百万円(前年同四半期は260百万円の使用)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益が553百万円あったこと、賞与引当金の減少による資金の減少が236百万円あったこと、売上債権の減少による資金の増加が419百万円あったこと、たな卸資産の増加による資金の減少が286百万円あったこと、仕入債務の減少による資金の減少が535百万円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用したキャッシュ・フローは108百万円(前年同四半期は514百万円の獲得)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出が21百万円あったこと、無形固定資産の取得による支出が62百万円あったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用したキャッシュ・フローは450百万円(前年同四半期は394百万円の使用)となりました。主な要因は、配当金の支払額が453百万円あったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であったため、2020年5月14日の公表において未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報に基づき算定した業績予想を公表いたしました。

詳細につきましては、2020年7月31日に公表しました「2020年12月期 連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の第二波の発生や収束時期等により、その影響の範囲等は大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に大きな影響が見込まれる場合には、速やかに業績予想を修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,568,924	7,797,685
受取手形及び売掛金	5,648,274	5,175,072
電子記録債権	689,207	721,333
たな卸資産	1,179,261	1,461,896
その他	334,754	254,220
貸倒引当金	△17,274	△8,259
流動資産合計	16,403,148	15,401,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,155,812	1,157,664
減価償却累計額	△854,313	△867,986
建物及び構築物(純額)	301,499	289,678
機械装置及び運搬具	92,106	91,151
減価償却累計額	△62,658	△64,236
機械装置及び運搬具(純額)	29,447	26,914
工具、器具及び備品	290,457	309,718
減価償却累計額	△202,106	△214,359
工具、器具及び備品(純額)	88,351	95,358
土地	259,741	259,741
有形固定資産合計	679,039	671,693
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	697,231	698,187
差入保証金	289,089	299,510
繰延税金資産	387,725	384,844
その他	74,583	103,013
貸倒引当金	△58	△10,184
投資その他の資産合計	1,448,571	1,475,370
固定資産合計	2,258,694	2,346,256
資産合計	18,661,842	17,748,204

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,234,553	2,642,055
電子記録債務	2,427,720	2,475,220
未払金及び未払費用	331,499	268,694
未払法人税等	264,430	244,303
未払消費税等	79,425	57,957
前受金	322,370	367,819
賞与引当金	324,246	87,973
完成工事補償引当金	27,301	28,267
工事損失引当金	—	13,521
その他	55,987	100,412
流動負債合計	7,067,533	6,286,225
固定負債		
長期末払金	142,247	142,247
退職給付に係る負債	840,621	752,929
繰延税金負債	1,306	1,282
その他	21,343	28,277
固定負債合計	1,005,518	924,735
負債合計	8,073,052	7,210,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	252,051	282,603
資本剰余金	1,218,036	1,248,587
利益剰余金	9,080,111	8,969,759
自己株式	△36	△36
株主資本合計	10,550,162	10,500,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192,165	189,236
為替換算調整勘定	△8,259	△33,230
退職給付に係る調整累計額	△145,277	△119,677
その他の包括利益累計額合計	38,628	36,329
純資産合計	10,588,790	10,537,243
負債純資産合計	18,661,842	17,748,204

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
売上高	13,418,073	12,458,842
売上原価	11,430,080	10,569,495
売上総利益	1,987,993	1,889,347
販売費及び一般管理費	1,468,233	1,372,643
営業利益	519,760	516,704
営業外収益		
受取利息	3,260	2,032
受取配当金	5,000	4,873
受取手数料	12,045	11,489
受取地代家賃	6,423	5,984
業務受託料	8,000	4,090
その他	7,278	15,397
営業外収益合計	42,006	43,868
営業外費用		
支払手数料	3,406	3,426
為替差損	2,384	5,970
地代家賃	3,043	3,043
株式報酬費用消滅損	—	5,367
その他	4,086	5,568
営業外費用合計	12,919	23,377
経常利益	548,847	537,195
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16,691
特別利益合計	—	16,691
特別損失		
固定資産除却損	8	12
特別損失合計	8	12
税金等調整前四半期純利益	548,839	553,875
法人税等	176,580	210,722
四半期純利益	372,259	343,152
親会社株主に帰属する四半期純利益	372,259	343,152

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	372,259	343,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,158	△2,928
為替換算調整勘定	△36,354	△24,970
退職給付に係る調整額	35,900	25,600
その他の包括利益合計	△60,612	△2,299
四半期包括利益	311,647	340,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	311,647	340,853

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	548,839	553,875
減価償却費	53,363	47,361
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,131	1,110
賞与引当金の増減額(△は減少)	△56,271	△236,272
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△22,106	△50,551
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△1,595	966
工事損失引当金の増減額(△は減少)	1,131	13,521
受取利息及び受取配当金	△8,260	△6,905
売上債権の増減額(△は増加)	△553,086	419,261
たな卸資産の増減額(△は増加)	△755,686	△286,936
仕入債務の増減額(△は減少)	545,440	△535,599
投資有価証券評価損益(△は益)	—	△16,691
前受金の増減額(△は減少)	425,392	48,202
未払消費税等の増減額(△は減少)	△166,025	△20,829
その他	△73,683	119,510
小計	△57,416	50,022
利息及び配当金の受取額	8,233	6,762
法人税等の支払額	△214,909	△250,023
法人税等の還付額	3,880	1,182
営業活動によるキャッシュ・フロー	△260,212	△192,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△707	△649
有形固定資産の取得による支出	△11,773	△21,698
無形固定資産の取得による支出	△43,031	△62,499
投資有価証券の取得による支出	△3,789	△3,895
投資有価証券の売却による収入	—	22,800
有価証券の償還による収入	600,000	—
子会社株式の取得による支出	△7,927	△7,076
敷金及び保証金の差入による支出	△18,689	△17,109
敷金及び保証金の回収による収入	2,867	6,770
その他	△1,975	△24,824
投資活動によるキャッシュ・フロー	514,976	△108,182
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	700	3,500
リース債務の返済による支出	△1,423	△119
配当金の支払額	△394,200	△453,503
財務活動によるキャッシュ・フロー	△394,923	△450,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,433	△21,965
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△165,592	△772,326
現金及び現金同等物の期首残高	7,097,236	7,979,340
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,931,644	7,207,013

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

当社グループでは固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについては、連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。なお、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は2020年度末まで継続すると仮定しております。